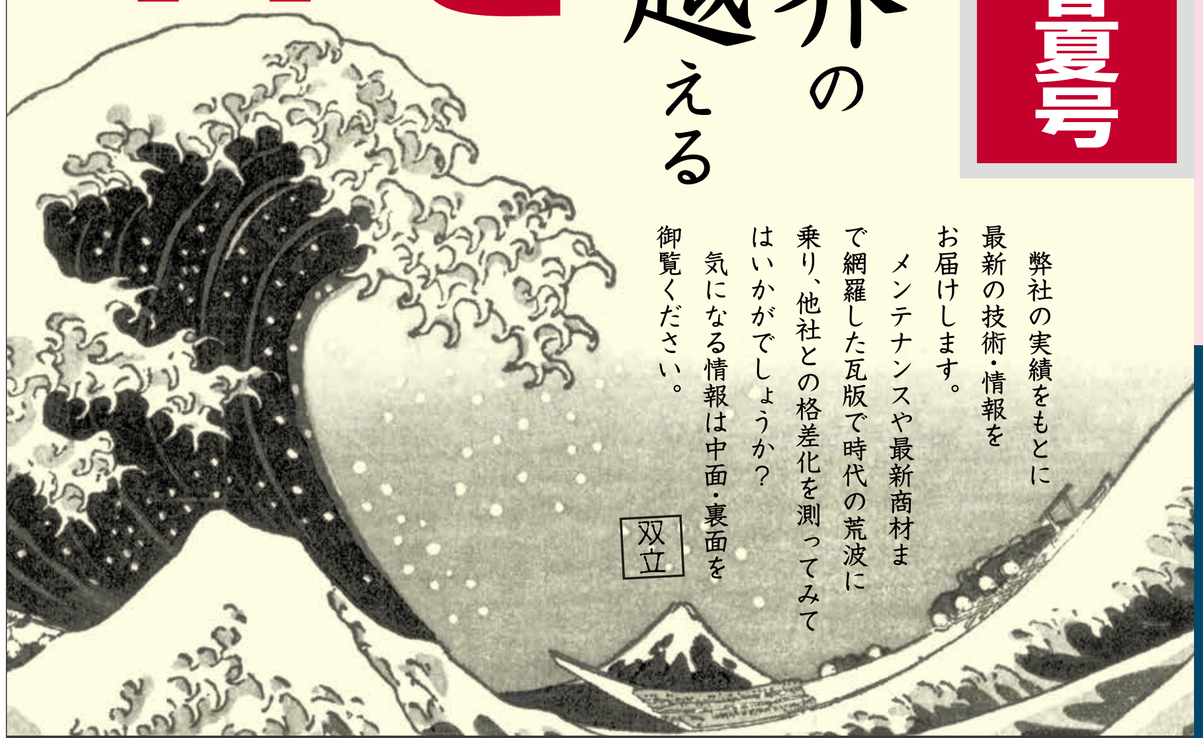
双立瓦版

株式会社 双立
〒146-0092 東京都大田区下丸子2-11-8
Tel 03-5741-2055　Fax 03-5741-2059
http://www.soritsu.com

春夏号

クリーニング業界の荒波を乗り越える

情報を発信!!



弊社の実績をもとに
最新の技術・情報を
お届けします。
メンテナンスや最新商材まで網羅した瓦版で時代の荒波に乗り、他社との格差化を測ってみてはいかがでしょうか？
気になる情報は中面・裏面を御覧ください。

双立

自信の商品に新製品が登場!!

角丸タグが大好評

業界初

バーコードタグから補助タグまで、幅広く対応!

402 20 675

CLV21で発表以来、株式会社白洋舎をはじめ、高級クリーニング店、都内一流ホテルのゲストランドリーなどでご採用いただき、ご好評を得ています。
特徴は、①タグの角が丸いので、②デリケートな素材も傷つけにくく、③品物に通しやすい、ことです。
お客様の大切なお品物へ小さな気遣いをして大きな信頼を得ながら、そして仕事もはかどります。
この小さな気遣いをお客様へさりげなくアピールしてはいかがでしょうか？

a. 角丸控付き1000番タグ
〔サイズ：10㎜×115㎜〕10000点／箱
b. 角丸 ショートタグ〔様月日〕
〔サイズ：10㎜×82㎜〕5000点／箱、1040点小分けできます
c. 角丸補助タグ〔小〕各種
〔サイズ：10㎜×60㎜〕10000点／箱、5200点、208点の小分けをご用意。
d. 角丸検品タグ〔幅広両面〕
〔サイズ：25㎜×60㎜〕
4500点／箱、1000点小分けできます。
e. 角丸（8桁）標準バーコードタグ
〔サイズ：12㎜×18㎜〕10000点／箱
f. 角丸（8桁）幅広バーコードタグ
〔サイズ：15㎜×170㎜〕10000点／箱

色は、白、桃、緑、橙、茶、青、藤、黄、若草の9色から標準色の他にお選びいただけます。
また、ご希望印字につきましてもご相談ください。
コンセプトは「小さな思いが、大きな「安心」。ご利用いただく皆様の。大きな・やさしい気遣い。をお客様に提供いたしませんか？

安心・安全・素材にやさしい サビ取り剤

「サビ取り剤 トールクリーナー」（中性）

生地に鉄イオンが付着すると、酸化しサビが発生し簡単に除去する事が出来ません。
そこで、生地にやさしく簡単にサビを除去する事の出来る「サビ取り剤　トールクリーナー」をご紹介致します。従来品のサビ取り剤の主成分は「フッ化水素（毒物）やフッ化水素アンモニウム（劇物）などの製品もあり、製品の輸送や授受方法、作業者の安全性、保管方法、排水など、取扱いには充分な管理と安全対策が義務づけられております。
それらに比べ「サビ取り剤　トールクリーナー」は、作業者や生地にもやさしく環境負担も少なく、安全に取扱い頂ける中性のサビ取り剤です。「サビ取り剤トールクリーナー」は無色透明で、パーマ液同様の臭いがしますが、通常のご使用の場合、人体に影響はございません。
排水時の中和の必要もありません。保管条件にも特別な規制はありませんが、「サビ取り剤トールクリーナー」は還元剤ですので、酸や酸化剤との接触は避けて下さい。

「サビ取り剤トールクリーナー」ご使用方法
①鉄サビに直接塗布します。
②還元作用がおこり赤紫色に変色します。（赤紫に変色した部分が鉄サビです）
③濡れた状態のまま（乾くとまた酸化してしまいます）ランドリー品は洗浄。
シミ抜きの場合は、水でまたはしみ抜きガンなどによくすいで下さい。
きれいに鉄サビを取り除く事が出来ます。
一度では取れないしつこい鉄サビには、同じ工程を繰り返す事で鉄サビを除去出来ます。
安心・安全な「サビ取り剤トールクリーナー」をお試し下さい。

スペック
1000ml　3本セット
1000ml　2本＋300ml　2本セット
300ml　6本セット

単体のご購入は、お取引先の機材・資材商様へご相談ください。

機械アウトレットコーナー

ゴールドマン 膠プレス機 GMS-9-J

［サイズ］W940×D935×H1220

い　電気を一切使用しない機械式の操作。
ろ　上ゴテはエアー駆動で、操作はテーブルドの操作バーで行います。
は　自在に圧力調整が出来、高品質な仕上がり、そして高い生産性を実現出来ます。
に　バキュームは集中バキューム方式が必要となります。

ゴールドマン ドライセット（バキューム） GAVe8

［サイズ］φ500×H1046

い　強力なバキュームの再登場。
ろ　小型ながら強力なバキュームの供給が可能です。
は　低振動／低騒音で保守の手間がかからず、長期間の使用に耐える設計です。
に　機械台数に合わせて機種選定が可能で、単独バキューム方式よりも消費電力を低く抑えます。

フォレンタ しみ抜き機 44SPG

［サイズ］W1270×D558×H1073

い　バキューム設備、蒸気、エアーの接続でしみ抜き機がすぐ使えます。
ろ　異なる圧力でペダルを押すことによって、しみ抜きガンのノズルからは3種類の異なる蒸気を放ちます。乾燥蒸気、湿った蒸気と湿り蒸気。
は　しみ抜きあとの乾燥は輪じみを避けるためエアーは乾燥に適した温度に熱します。
に　可動式となる軸用作業台は、ステンレス製です。ソープカップ2個は標準装備。

ゴールドマン 万能プレス機 GMS-422-J

［サイズ］W1220×D1100×H1220

い　古き良き時代の操作を継承。
ろ　電気を一切使用しない機械式の操作。
は　上ゴテはエアー駆動のシザース式で、操作はテーブルドの操作バーで行います。
に　作業性の良さから生産性が向上します。
ほ　自在に仕上圧力の調整が出来、高品質な仕上りを実現。
へ　バキュームは集中バキューム方式が必要となります。

ゴールドマン しみ抜き機 GAVeBJ

［サイズ］W1230×D510×H1010

い　プロ好みの高性能しみ抜き機
ろ　大小2つの作業テーブルで品物に合わせた作業が可能。
は　ペダルの踏み加減でエアー・スチーム、バキュームの調整が可能。品物に合わせたボリュームで作業が出来ます。
に　暖かいエアーの供給が可能で効率良く乾燥が出来、作業時間の短縮が望めます。
ほ　バキュームは集中バキューム方式が必要となります。

セールスター しみ抜き機 SSB20

［サイズ］W1480×D580×H1145

い　より早く！より完全！高性能！
ろ　乾いたスチーム、湿ったスチーム、エアー、バキュームでシミ抜きが簡単にできることたでもシミ抜きのスペシャリストになれます。
は　スチームペダルを軽く踏むと乾いたスチーム、強く踏むと湿ったスチームが噴射します。
に　小型「軸」ボードを手例にひとりバキュームは小型ボードの方に切りかわります。
ほ　部分的に集中するクスチームにより、他の部分を傷めることなくシミがとれます。
へ　優れた性能は、より早く、より完全にシミをとることができます。
と　バキューム方式は、真空バキューム式です。

ドイツのドライクリーニング事情

ドイツのクリーニング業界は、1990年代におけるパークロルエチレンの使用に関する大きな法規制以来、業界には長い年月が経過しました。この期間、新たな技術や有機溶剤が用意に現れました。そのいくつかは現在でも残っていますが、大多数は数年の内に消えてゆきました。現在のところ、ドイツのドライクリーニング市場はおおよそ安定しているようです。ドライクリーニング業者の総数については、いろいろな数字の発表がありますが、おおよその数は約2500社といったところです。

数社の大規模ドライクリーニング・チェーンがある一方で、個人や家族で経営するたくさんの小規模な業者がドイツのドライクリーニング市場を占めています。それら大規模ドライクリーニング業者は通常、1つの集中工場といくつかの取次店を主に街の中心近くに持っています。残念なことに、小規模なドライクリーニング店は老いた店主が経営している処が多く、後継者もなく何年かの内にはそういったドライクリーニング店は閉店して市場から消えてゆくか、競合相手に取って代わられることになります。

ユーロ圏の金融危機はもちろん我々のビジネスに大きな衝撃を与えました。ドイツのランドリー及びドライクリーニング市場はいまだに影響を引きずっていますが、クリーニング業者数は変わっていないようです。最悪の事態はすでに脱したと信じています。

我々にとって唯一の指針は個々の顧客の動向です。ドライクリーニング店に持ち込まれる、ドライクリーニング品の点数はいまだに減少しています。シャツのサービス面は非常に重要な収入源です。ビジネス・ウエアは妥当な点数が持ち込まれていますが、カジュアル・ウエアが不足しています。ビジネススタイルを増大させるため、多くのドライクリーニング業者がランドリーを手掛けるようになりました。有機溶剤を使用する昔ながらのドライクリーニング店が、あらゆる衣類を手掛けることが出来る多目的のクリーニング業に変化しました。多くの小規模店舗にとって唯一存続する道は、近隣のレストラン、スーパーマーケット、ドラッグストア、消防隊、保険会社等の異業種とユニフォームクリーニングの契約を結ぶことです。仕事着をすぐさま引き取り、固定価格でそれらをクリーニングするものです。

今日のビュファー社はクリーニング業者に高品質の製品のみでなく、全体のコンセプトに合わせて製品を供給しています。当社の製品ライン（部は もちろん先端技術の製品群ですが、他の大変重要な部分は、当社の顧客のビジネスを向上させるためのマーケティング戦略とそのツールです。当社の顧客の売上が上がれば、当社の売上も上がることになります。これは当社が向き合わなければならない大きな挑戦ですが、同時に大きな機会でもあります。外国のマーケットからも、どのような新しいサービスがビジネスを発展させるか学ぶことが出来ます。国際的な企業として当社は全大陸に進出し、全世界から最も優れたものを引き出してドイツ市場に生かしています。

ここドイツで、われわれは環境問題に関する最も厳しい規制を受けています。われわれは大変厳しいパークロルエチレン溶剤（VOC）排出規制法のもとにあります（注1）。VOCガイドラインは既に長期にわたり施行されており、地方自治体は厳しい基準にのっとり工場のモニタリングを行っています。「現代の機械技術（第6世代、非排出型）により、ドイツではパーク溶剤がいまだに主流です。しかし当社の見解としては、パークのウエイトは減少しており、パーク機は徐々にハイドロカーボンに取って代わられます。その移行期にハイドロカーボンに関する技術はより完全なものになります。

ヨーロッパのハイドロカーボン溶剤は n・アルカン（C・11からC・15）がベースになっており、日本の揮発油とは対照的に、55℃以上の引火点を持ちます。同様のクリーニング結果を得られる2種類のハイドロカーボン溶剤がありますが、引火点は異なり、それぞれ55℃と62℃です。ビュファー社は引火点が62℃（より危険性が低い）の安定した溶剤Total TDC 2000を業界に供給しています。Total TDC 2000はバクテリアの攻撃を阻む防腐剤も含んでいます。ビュファー社はさらに、あらゆるハイドロカーボン溶剤を細菌の汚染と、それにより発生する不快臭を阻む付加的な防腐剤（ニュートラシット HC）も開発しています。

ドイツの現代的なドライクリーニング店では、小型のハイドロカーボン機とウエットクリーニング・システムを設置しています。これらニつのクリーニング方法で、オペレーターはあらゆる種類の衣類に対応することが出来ます。ビュファー社製品の連携で、現代的なドライクリーニング品に対して、しっかりとした対応をとっています。

時々、新しい溶剤が市場には現れています。最新の開発は「アセタール」をベースにした改良型ハイドロカーボンです。しかしこの溶剤はこれまでに知られていない、ハイドロカーボンの中から流れてきた開発品の一つです。しかしこの溶剤の熱烈だった導入活動の後、ドイツでは2～3の業者が残っただけです。それにもかかわらず、この種のクリーニング溶剤には信奉者がおり、この種の溶剤を充填したドライクリーニング機はどの大陸にもあります。

フッ素系溶剤は、ここドイツおよびヨーロッパでは、テキスタイル製品の洗浄溶剤としては殆どの場合使用されなくなっています。ドイツにはフッ素系溶剤を使用する工場は一軒もなく、ヨーロッパ全体でもほんの一握りだと思います。ビュファー社もHFE、HFC・365およびパートレルのようなフッ素系溶剤を扱ういくつかのプロジェクトのメンバーでした。しかし洗浄結果はお粗末で、現存していたクリーニング溶剤とは比べられるものではありませんでした。また、ふさわしいクリーニング洗剤の開発も難しく、最終的にそれらプロジェクトの幕引きを行うことになりました。他の大きなポイントとしては、高い溶剤価格もあったと思います。

製品名	DOWPER Pure Power	Total TDC 2000	GreanEarth	Solvon K4	Rynex 3-E
化学名	パークロルエチレン テトラクロルエチレン	イソアルカン	デカメチルシクロペンタシロキサン	ジプトキシメタン	ジプロピレングリコール－t(t)ブチルエーテル
化学式					
密度(20℃)	1.62 g/ml	0.77 g/ml	0.96 g/ml	0.83 g/ml	0.91 g/ml
引火点	―	62℃	77.7℃	62℃	93.3℃
沸点 (1013mbar)	121℃	180-196℃	210℃	180.5℃	215℃
KB値	90	25-30	13	62	74
溶剤中の水の溶解度 (20℃)	100 mg/l	50 mg/l	非常に低い	2400 mg/l	115000 mg/l
乾燥値 (パーク=1)	1	17.5	-50	17.5	-150

しかし、それらすべての新代替溶剤にひとつ共通していることがあります。使用可能な取扱表示ラベルがないことです。もしクリーニング中に何らかのダメージがあった場合、それはクリーニング店の責任になってしまいます。多くの保険会社はそのようなダメージの保証はしません。多分もう二つの理由としては、そのような溶剤がドイツおよびヨーロッパでそれほど人気がないからです。

ドライクリーニング機のテクノロジーを見ると、最新の開発は非浸漬機です（注2）。溶剤を スプレー掛けする方法で衣類を処理します。これは衣類にふさわしくクリーニング結果をもたらします。あらゆる不純物が洗い流されます。フィルターシステムによって取り除けます。この非浸漬機は、もっぱらハイドロカーボン溶剤または シリコンベースの溶剤で使用しています。多くの専門家は洗浄結果に異議を唱えていますが、それでも100台以上の機械がドイツに設置されています。

もちろんビュファー社は、これからもドライクリーニング・テクノロジーに影響を与え続けるでしょう。新製品はあらゆる既存の有機溶剤の洗浄力を向上させます。当社の最新のハイドロカーボン溶剤向けの開発はソンザボン・アトランティックです。高濃度のソープにより、投入量はわずか5mℓ/kg蒸留しながら連続運転している機械に引き下げられました。それにもかかわらず、優れた帯電防止特性を伴う傑出した洗浄力をもたらしています。また、溶剤で希釈して前処理剤としても使用できます。10ℓ缶も利用でき、小規模工場（低い投資額で済み）には理想的です。もちろん非蒸留タイプの機械やフィルターシステムを搭載した機械にも使用できます。

当社は、ヨーロッパのあちこちで広がっている、ウェット・クリーニング・システムの導入と共に、間違いなくドイツから始まります。ビュファー社は間違いなく新ウェット・クリーニングの開発における最前線におり、きわめて優れたオールドパル・シリーズを紹介しています。よく知られているウェット・クリーニング用洗剤であるオールドパル・ベーシックは、最もデリケートな生地を処理します。シルク、ビスコースまたはウールも、ビュファー社が認めたウェット・クリーニング・プログラムを使用して処理することが出来ます。

最終のすすぎでオールドパル・フレフィニッシュは生地本来の姿を復活させ、滑らかにします。さらに色を新鮮にさせ、どのような異臭も中和させ、しわを減らします。

枠やカフスのような汚れのひどい部分の前処理には、当社のオールドパル・クイックが最適です。水で希釈し、色落ちさせることなく容易に汚れ部分の前処理を行えます。

このシステムは、水で洗える色物用のマイルドな洗剤であるオールドパル・ジェントルにより完成しました。優れた着色防止性を備えた高い洗浄性により、この製品は当社のウェット・クリーニング・システムにとって理想的なパートナーです。

有機溶剤から水への移行に対する答えとして、ビュファー社はランドリー製品全般の開発も行いました。ドライクリーニング業界から得た当社の知識が、新しいランドリー製品の開発に組み込まれました。その成果が高い洗浄性を持つオゼルナ・エクストラやオゼルナ・レインボーのような製品です。これらは間違いなく試す価値があります。その洗浄結果に驚かれる方も多いはずです。

Dr. Joerg Schwerdtfeger
BÜFA Reinigungssysteme GmbH & Co. KG

最後に昨年のビュファー社についてご報告したいと思います。最も重要な出来事は、前のパートナー会社から最後の株式を、オーナー一族が買い戻したことです。ビュファー社は再び、100％オーナー一族の会社になりました。

当社の4つの事業部（化学薬品、ガラス製品、複合素材システム、クリーニングシステム）は、500人の従業員でおよそ2億ユーロを売り上げました。二万、オランダ、エストニア、スペインおよびポーランドに子会社があります。

ビュファー社は70ヶ国以上のビジネス・パートナーとともに、全世界で活動している企業です。2015年の粗利益はおよそ2000万ユーロでした。ドイツ国内では苦戦していますが、ヨーロッパとアジアで新たな市場を得ることが出来ました。ウクライナの劇的な政治状況は、世界で最も大きな市場の一つであるロシアでのビジネスに劇的衝撃を与えました。しかし幸いなことに、ウェット・クリーニング分野のいくつかの非常に収益性の良いプロジェクトが、いくつかの難しい状況を補いました。またアセアン地域では、主にシンガポール、マレーシア、およびインドネシアで新たな契約が具現化してきました。

ビュファー社は何十年にもわたる株双立のパートナーです。皆さまの努力と優れたスタッフのおかげで、日本の市場に当社の製品を紹介できましたことを感謝します。また多くの顧客の皆さまに当社の「ドイツ製」製品の品質と洗浄性に ご満足いただいています。将来さらなる発展につながりますことを信じています。

（注1）：
溶剤に関するドイツの排出規制法（連邦排出規制法令）は、操業に有機溶剤を使用するあらゆる業界を規制します。もちろん我々ドライクリーニング業界も、重要な対象の一つです。多くの章で異なる業界と有機溶剤について説明され、規制されています。我々の業界には第2政令と第31政令が最も重要な部分です。第2政令（連邦排出規制法令第2政令）では、我々ライクリーニング業界向けにパークロルエチレン（一般に全てのハロゲン化された有機溶剤）とフッ素系溶剤（の排出割合が次のように規制されています。

2g/m³（290ppm）。

外部へ排出するときのパークロルエチレンの最大限度値：

20mg/m³。

したがって、オープンワンシャーは全て、ヨーロッパでは以前から認められていません。

もう一つの重要な部分は第31政令です。ここでは揮発性有機化合物を規制しています。この ガイドラインのもとで、有機溶剤には、使用の制限を受けます。そのような有機溶剤には、グリーンアース、シリコンベースの溶剤、Rynex（グリコールエーテル）、ハイドロカーボン溶剤（Total TDC 2000）などがあります。これら繊維製品クリーニング用有機溶剤は、引火点は55℃以上（この基準ですと日本の揮発油は認められません）といった、いくつかの基準を満たさなければなりません。これらVOCの総消費量は、20g/洗浄衣料1kgです（ワッシャーから乾燥機に移して乾燥する「日本のようなシステムは認められません）。

（注2）：
非浸漬機の情報は下記のウェブサイトから得られると思います。

http://www.drycleaningmachine.com/-pura.html

ドイツ/ヨーロッパでは、このようなシステムにより、イタリアの機械メーカーLSA社はたいへん成功しています。しかし洗浄結果には問題があるようです。

メンテナンス情報

メンテナンスに関してこれから各号でご紹介してまいります。

「機械と埃」

普段大活躍の機械。良く触る箇所や、目に見えているところの清掃は行われますが、機械の上や裏側・内側、さらには配線の納まっている電気ボックスの中はいかがでしょうか？開けてみて驚かれるほど埃が積もっていたりすることがあります。埃と湿気は電気を利用する機械には大敵です。

どのような危険が潜んでいるのでしょうか？

埃と湿気が合わさることで、通常流れていないところに電気が通り、漏電や火災が発生することが考えられます。インバーターなどを搭載している機械では、冷却のための空気が流れなくなることで、インバーターが過熱しエラーを出し停止することや誤作動も考えられます。

クリーニング工場内は埃や湿気が多く存在しているため、機械には多くの影響を及ぼすことが考えられます。そこで行うことのできる対策は「掃除」です。普段見ることの無い箇所に積もった埃を取り除いてみてはいかがでしょうか？機械のため、安全のため、より良い品質を生み出すために「掃除」を行いましょう。

そこで一つご注意を！「掃除は電気を切ってから！」

特に電気ボックス内を掃除するときは、①ブレーカーを切る。②コンセントを外す。③「修理中電源を入れるな」の表示をする。必ず元の電気を切ってから行ってください。また、中のコードを引っ張ったりしないよう注意しましょう。

そしてお掃除のあと、配線が外れたり思わぬスイッチを動かしたりさせていないか、機械を作動させて確認を注意深く行ってください。

ご不明な点は当社機械部メンテナンス担当者までご相談ください。

「暑いシーズンを迎えるにあたって」

繁忙期がスタートし、いよいよ熱い夏がすぐそこまで。

気温がぐんぐん上がるこの季節、機械の調子はいかがでしょうか？

ご使用のドライ機や水冷式クーラーに冷水・冷却水を使用していませんか？

今、冷却水の温度（おおよそ外気温3～5度マイナス）はどうでしょう？

充分な循環水量はありますか？

ひとつでも「どうかな」と思ったらご確認ください。

冷水や冷却水を作る装置は主にクーリングタワーやチリングユニット（チラー）ご使用だと思いますが、ふだんは室内のスイッチで入り切りして運転しているかたが、外にある装置の状況を確認することは少ないと思います。すべてがこれからの暑くなる季節には、装置で冷却がうまくできなくなって冷水や冷却水のはずが十分に冷えていないことや、冷水や冷却水の循環が著しく悪くなってしまうことがあります。そのような状態になってしまうと、冷水や冷却水を使用している機械が異常を出して止まってしまったり、さらにはそのまま使い続けるために冷却ユニットが高圧カットで停止、ひどくなるが壊れてしまったりすることがあります。

また、循環している水が汚れていると、汚れが配管内にスケールとなって蓄積して熱交換の効率が悪くなり、これもまた、機械の異常停止や故障を招く原因となります。

さて、そんなときにまず出来ることはクーリングタワーやチリングユニットの水を入れ替えることです。「それだけで？」と思われるかもしれませんが、たとえば水量が足りていないまま使用しているチリングユニットでは循環冷却水の総量により冷却水の温度上昇が抑えられることでしょう。たとえば水道水を使って水を入れ替え、数回排水を行うことで配管内やクーリングタワー底に沈んでいる泥などを排出することが期待できます。気温がグンと上昇するその前に数回水の入れ替えを行ってお手入れしてみてはいかがでしょうか？

そしてまだ、しばらく何もメンテナンスしていない方は、薬剤によって配管のスケールや石灰質の汚れの除去をおすすめします。

冷却装置の水の中のものをのぞいてみてください、驚くほど緑豊かではありませんか？

藻の発生や堆積物がたくさん溜まっていませんか？そんな時にも薬剤による清掃が必要になります。

ぜひとも暑くなる前に清掃をご検討ください！

ご連絡いただきプロの手で清掃をさせていただきます！

アクア＆ウエットシステムで80％を水洗い！

アクア＆ウエットシステムならではの技術と品質で売り上げアップをしませんか？

新たにお求めやすい4ℓ入りご用意いたしました。

ビュファー社から届いた、欧州の最新のクリーニング事情によると有機溶剤（VOC）の排出規制法が段々厳しくなり、1995年の環境法施行以来、ドライクリーニングの比率は下がる傾向にあります。それに代わってウエットクリーニングの設備を導入するクリーニング工場が主流になってきたようです。弊社が水平取り扱いしているビュファー社は、ウエットクリーニングシステムの開発の最前線で、もっともデリケートな衣類のウエットクリーニングを行う洗剤を世界70カ国以上に提供しています。アクア＆ウエットシステムは欧州のクリーニング事情に合わせた最新のシステムでドライクリーニングにとって代わることを目指しています。アクア＆ウエットシステムは欧州基準の品質と技術にランクアップしました。

弊社は、クリーニング店様に優れた品質と技術のアクア＆ウエットをぜひお試しいただくために、洗剤オールドパル・ベーシック、仕上げ剤オールドパル・フレフィニッシュ、前処理剤オールドパル・クイックのラインナップに4ℓ入りを新たに用意、皆様にお試しいただきやすくなりました。

是非この機会に最新の水洗い技術のご検討をご体験ください。

ビュッファ社 アクア＆ウエット システム

オールドパル・クイック
【前処理】
スプレー＆ブラシ

オールドパル・ベーシック
【基本洗剤】
弱酸性で色落ち防止

乾燥
立体的に形を整えて乾燥、仕上

オールドパル・プレフィニッシュ
【仕上げ剤】
風合い調整に

※このシステムには専用のクリーニングプログラムが必要となります。
詳しくは弊社ビュッファ担当　澤村・田中（康）までお問い合わせください。
TEL　03-5741-2056　資材部

抜群の汚れ落ち 生地を傷めず 取扱いも簡単!!

ランドリー用濃縮前処理剤『オールドパル・クイック』

デリケートなウエット品の前処理からワイシャツの襟汚れなどランドリー品の前処理やカーペットのしみ抜きまで幅広くお使いいただけます。油や皮脂汚れにたいへん優れ、特にワイシャツの襟や袖口のしつこい皮脂・油汚れの前処理に抜群の効果を発揮します。

「オールドパル・クイック」は濃縮タイプの強力な汚れの除去剤です。水で3～4倍に薄めてプラッシングや塗布、広範囲な汚れには、スプレーで吹き付け、プラッシングをすることで簡単に前処理することができます。

仕分け作業時間の10分から20分間で、汚れた部位にプラッシングや塗布またはスプレーしながら仕分け作業をすると大変効率的。再洗いのロスを減少し生産性を大幅に向上すると同時に、品質向上でお客様へのアピールも効果的です。希釈倍率を変え、布団や絨毯など特殊な水洗い品の前処理にも使用することができ、幅広い用途に使用できる前処理剤です。

従来の10ℓポリ容器のほかに、ご利用しやすい4ℓポリ容器も ご用意しました。

是非この機会にお試しください。